

2013 年度 プログラミング I 練習問題 13

学籍番号： _____

氏名： _____

質問がある場合は、以下の注意事項を守り、

提出期限： 2013 年 7 月 13 日 (土) 15:00 までに

提出場所： 理学部 B 棟 2 階 幸山研究室 (B231 室)

の前に設置してある「質問箱 (提出用)」に、質問事項を記入し提出してください。
2 日～3 日後を目処に質問に対する回答を行い、「質問箱 (返却用)」に返却いたします。

注意事項：

- (1) 練習問題の提出は必修ではありません。質問がある場合のみ提出してください。
- (2) このページを印刷し、学籍番号・氏名を記入の上、質問事項の表紙として提出してください。
- (3) 解答は式の羅列ではなく、文章になるように記述してください。解答例を参照のこと。
- (4) 質問内容は明確に記入してください。

なお、授業に対する意見・質問等も受け付けています (成績には一切影響しません)。

授業に対する意見・質問等 (記入欄)：

出題者： 幸山 直人
出題日： 2013 年 7 月 10 日 (水)

問 1 以下の文章はコンピュータの歴史に名を連ねた偉人に関する記述である。各文章に対応する偉人の名前を答えなさい。

(1) 主記憶装置 (メモリ) 上に命令とデータを区別することなく格納し、格納された命令を解釈しながら実行するプログラム内蔵方式の数学的基礎を提唱した。後に、「コンピュータの父」と呼ばれる。

答 ジョン・フォン・ノイマン (ノイマン)

(2) 無限に長いテープと、そのテープに情報を読み書きするヘッドとを持った、いくつかの簡単な基本操作によって動く機械を想定し、その機械の有限回の操作で数学の形式体系と等価な働きをすることを導いた。

答 アラン・マジソン・チューリング (チューリング)

(3) デジタル回路設計の創始者で、情報理論の考案者である。情報・通信・暗号・データ圧縮・符号化など、現在の情報化社会に必修の分野の先駆的研究を残した 20 世紀における最も偉大な数学者の一人に数えられる。後に、「情報理論の父」と呼ばれる。

答 クロード・エルウッド・シャノン (シャノン)

(4) 論理学に公理を設定し、論理を数学的に表現した。後に、この理論には彼の名前が付けられ、コンピュータの設計に必須の知識となった。

答 ジョージ・ブール (ブール)